



緩和ケア病棟(ホスピス) Q&A

衣笠病院は、キリスト教精神に基づいた医療奉仕を行うために1947年に開院いたしました。1998年、創立の理念に基づきホスピスを設立しました。

“ホスピス”という言葉は、「終の棲家」というイメージを持たれる方も多いのですが、在宅と行ったり来たりなど在宅療養を支えるという新たな役割も求められています。このような変化をより分かりやすく、親んでもらえるように、2021年10月、緩和ケア病棟(ホスピス)へ名称変更をいたしました。

☆衣笠病院 緩和ケア病棟(ホスピス)の施設

Q1: どこにあるのですか。

A1: 衣笠病院の敷地内にあります。衣笠病院はJR横須賀線衣笠駅の裏手にあり駅から歩いて約5分のところ。車では、横浜横須賀道路の横須賀インター、または衣笠インターから約10分のところにあります。

Q2: 何床あるのですか。

A2: 20床です。すべて個室で、そのうち10床が有料個室となっています。

Q3: 病室はどんな部屋ですか。

A3: 部屋の広さは平均約8畳半で、床はフローリングになっており、落ち着いた雰囲気があります。すべての部屋にはエアコンがあり、どの部屋にも電動ベッド、椅子、ウォッシュレットトイレ、洗面台、冷蔵庫、テレビ、ナースコールが備えられています。部屋の照明はお手元でも操作できます。また壁にはお好きな写真などを貼っていただけるボードがあります。

Q4: 有料個室と無料個室とは、どこが違うのですか。

A4: 部屋の広さ、一部の備品、窓からの眺めなどが違います。なお、室料差額などの入院費用については、別添の料金表をご参照ください。

☆衣笠病院 緩和ケア病棟(ホスピス)の入院申し込み

Q5: 入院したいのですが、どうしたらよいのですか。

A5: 入院については、医師・看護師による面談でご相談をお受けします。面談は予約制です。面談予約は、当院の医療福祉相談室で承っております。

Q6：患者本人が、面談を受けなければいけませんか。

A6：患者さまご自身がおいでになれない場合は、代理の方だけでもかまいません。面談を受けられる際には下記の資料をご用意ください。

- ① 現在の主治医からの診療情報提供書（所定用紙あり）
- ② 病理報告書のコピー
- ③ CT、MRI、レントゲン写真
- ④ 最新の血液検査データのコピー
- ⑤ 感染症に関する検査データのコピー
- ⑥ その他、主治医が必要と判断したものをご用意の上で面談を受けてください。手術記録のコピーもあれば参考になります。

☆衣笠病院 緩和ケア病棟(ホスピス)の入院条件

Q7：どんな人が入院できるのですか。

A7：厚生労働省によれば、緩和ケア病棟は「主として末期の悪性腫瘍患者または後天性免疫不全症候群（エイズ）に罹患している患者を入院させる」ことができます。当病棟では、治療を終えたがんの方のみが、入院の対象となっています。

また、厚生労働省は「医師、看護師等により入退棟の判定」を行うように指導しています。当病棟では、入院判定会議を設け、面談を受けられた患者さまの入院をお引き受けできるかどうかを検討しております。

Q8：末期がんの人しか入院できないのですか。

A8：一般に、末期とは「生命予後が6ヶ月以内と考えられる段階」と定義されています。しかし、末期かどうかを判断することは、専門家でも難しいことです。苦痛症状が強い場合やレスパイト入院のご希望等がございましたら、主治医とご相談頂きお問合せください。

Q9：がんであることが告知されていないと、入院できませんか。

A9：告知されていることが入院基準に含まれております。

Q10：がん患者が亡くなる場所なのですか。

A10：そうではありません。死を安らかなものにすることも目標のひとつではありますが、患者さまが亡くなるまでのQOL（生活の質）を高めるということが主要な目標です。入院して体調が安定し、自宅にもどられる方もおられます。

Q11：クリスチャンの方が優遇されますか。

A11：どのような信仰をお持ちの方も、また信仰をお持ちでない方も等しく尊重されます。又、そのためおひとりおひとりの精神生活が病床でも継続できるように配慮がなされています。キリスト教信仰が強要されるようなことはありません。一方キリスト教の精神は理念や設備に生かされていますから、クリスチャンの方も含め、皆様に安心してご利用いただけます。

Q12：一人暮らし、低所得者、生活保護でも入院できますか。

A12：家族がいないこと、収入が乏しいことなどの、社会的・経済的理由で入院をお断りすることはありません。

Q13：認知症状のある人でも入院できますか。

A13：認知症状を理由に、入院をお断りすることはありません。しかし、夜中に歩き回ったり、大声を出されて、他の患者さまのご迷惑になるような場合は入院を検討させていただいております。

☆衣笠病院 緩和ケア病棟(ホスピス)で行う治療

Q14：治療はしないと聞きましたが。

A14：心身の苦痛を和らげる緩和治療を行っています。治癒を目的とする放射線療法や化学療法（抗がん剤投与）などは行いませんが、何の治療もしないということではありません。

Q15：民間療法は継続できますか。

A15：原則は中止していただいておりますが、詳しくは面談時にご相談ください。

Q16：衣笠病院にある他の診療科を受診することはできますか。

A16：もちろんできます。当科では、苦痛を和らげるのに必要ならば、他科の診療を依頼しています。

Q17：延命治療はしないのですか。

A17：延命治療とは、できるかぎり生命を維持し延命を図ろうとする治療のことです。人工呼吸器を装着したり、心臓マッサージや昇圧剤の投与は行いません。

☆衣笠病院 緩和ケア病棟(ホスピス)の入院費用

Q18：入院費用はいくらかかるのですか。

A18：入院費用は、入院医療費＋食事療養費＋雑費＋室料差額の合計ですが、入院医療費と食事療養費には、健康保険が適用できます。詳しいことは、添付した料金表をご参照ください。

☆衣笠病院 緩和ケア病棟(ホスピス)の入院生活

Q19：食事はどうなっていますか。

A19：患者さんの「食べたい」という思いを少しでも叶えるために管理栄養士が、毎月1回、病棟キッチンにて出来立てのお料理を提供する会「喫茶『えにしだの木』」を行っています。また、病院で提供される食事は、管理栄養士が聴き取りに伺い、病院の厨房でできる範囲での希望を受けています。

Q20：外出・外泊はできますか。

A20：医師の許可が必要です。外出・外泊される場合は必ず申し出てください。

Q21：タバコは吸えますか。

A21：病院敷地内は全館禁煙となります。

Q22：お酒は飲めますか。

A22：病状により制限させていただくこともありますが、ご相談ください。

Q23：ペットを連れて行きたいのですが。

A23：家族同様に可愛がっているペットと過ごす時間は大切です。ペットの鳴き声や衛生管理などで、他の患者さまのご迷惑にならないようにして頂き、お連れ下さい。また、スタッフはペットのお世話はいたしませんので、ご了承ください。

Q24：入院時に、電化製品などを持ち込むことはできますか。

A24：基本的には、できません。

Q25：長期間入院している人もいますか。

A25：症状が安定したら、退院となります。

Q26：短期間の入院もできますか。

A26：できます。激しい苦痛をとるために入院し、良くなればご自宅で療養する、ということもできます。

☆衣笠病院 緩和ケア病棟(ホスピス)のスタッフ

Q27：医師はいるのですか。

A27：専任医師がおります。

Q28：看護体制はどうなっていますか。

A28：日中は1人の看護師が4～5人の患者さまを受け持ち、夜間（午後5時～翌朝8時半まで）は2人の看護師が患者さま全員のケアをしております。

Q29：医師、看護師以外にどんなスタッフがいますか。

A29：看護補助者、リハビリテーション・スタッフ、栄養士、薬剤師、医療ソーシャルワーカー、牧師、ボランティアなどが関わりをもっています。

Q30：医療ソーシャルワーカーはどんな仕事をしていますか。

A30：入院のご相談だけでなく、医療費や介護の問題などのご相談もお受けしています。

Q31：牧師はどんなことをしているのですか。

A31：定期的に礼拝を行い、どなたでも自由に参加していただいております。礼拝では、聖書を読み、賛美歌を歌い、牧師がお話やお祈りをして、静かなひとときを過ごしています。また、ご希望があれば病室を訪問し、患者さまやご家族と語らう時間をもつことも大切にしております。その他、クリスマス礼拝や追悼会などの行事を通して、患者さまや御家族、スタッフとともに癒しと慰めのときをもっています。

Q32：ボランティアはどんな活動をしていますか。

A32：病棟スタッフと連絡を取り合いながら、受付、掃除、お話し相手などのお手伝いをしております。また、沢山のボランティアがおりますので、グループに分かれて自主的な活動もしています。お茶をサービスしたり、クッションを作ったり、育てた花でフロアを飾ったり、季節の行事などを行ったりしております。

衣 笠 病 院

〒238-8588 横須賀市小矢部2-23-1

緩和ケア病棟(ホスピス)についてのお問い合わせは、衣笠病院医療福祉相談室にご連絡ください。

医療福祉相談室

TEL 046 (852) 1182 (代)

FAX 046 (852) 1183 (代)

ホームページアドレス <http://www.kinugasa.or.jp>

受付時間 平日 8:30～17:00

土曜 8:30～11:30

日曜日・祝日はお休みです。

衣笠病院緩和ケア病棟(ホスピス)・料金について

【面談の費用】

入院をご希望の方は面談(予約制)でご相談をお受けします。
面談は有料のご相談となります。2021年12月現在 8000円(税別)

【入院の費用】

◇ 医療費について

当病棟での治療には、健康保険が適応されます。自己負担額は、健康保険の種類、年齢、所得などによって異なります。(別添の表「高額療養費について」を参考にして下さい)
医療費支払の負担軽減のため、高額療養費制度をご利用下さい。

◇ 食事療養費について

一食460円(長期入院該当者、低所得者の方などは減額になる場合があります)

◇ 室料差額について

全室個室です。有料個室と無料個室があります。

有料個室	日額:12,000円(別途消費税有)	9室
	日額:14,000円(別途消費税有)	1室
無料個室	日額:0円	10室

※ 有料個室のテレビ使用料は、無料となります。

※ 生活保護以外の方の、無料個室の利用については、入院後に調整致します。

◇ その他の費用について

テレビ・セーフティボックス使用料、家族室利用料、貸出ベット使用料等の費用は別途かかります。

入院セットレンタル(オムツ・タオル・日用品等)は、専門業者に委託しております。
衛生上、オムツ等の持込みはお断りしていますので、ご了承下さい。

◇詳細や不明点は、下記、医療福祉相談室 連絡先までお問い合わせ下さい。

社会福祉法人 日本医療伝道会

総合病院 衣笠病院

医療福祉相談室

連絡先:046-852-1182(代)

別添資料 高額療養費について

70歳以上の方

適応区分		ひと月の上限額(世帯ごと)	多数該当
現役並み	現役並所得Ⅲ 690万円以上	252,600円+(医療費-842,000)×1%	140,100円
	現役並所得Ⅱ 380万円以上	167,400円+(医療費-558,000)×1%	93,000円
	現役並所得Ⅰ 145万円以上	80,100円+(医療費-267,000)×1%	44,400円
一般	145万円未満	57,600円	44,400円
住民税非課税等	Ⅱ 住民税非課税世帯	24,600円	/
	Ⅰ 住民税非課税世帯 (年金収入80万円以下など)	15,000円	

70歳未満の方

適応区分		ひと月の上限額(世帯ごと)	多数該当
ア	901万円超え	252,600円+(医療費-842,000)×1%	140,100円
イ	600万超~901万円以下	167,400円+(医療費-558,000)×1%	93,000円
ウ	210万円超~600万円以下	80,100円+(医療費-267,000)×1%	44,400円
エ	210万円以下	57,600円	44,400円
オ	市民税非課税	35,400円	24,600円